

製品名: リン酸化 CDC25C (Ser198) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00912**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	CDC25C
別名	CDC25C; M-phase inducer phosphatase 3; Dual specificity phosphatase Cdc25C
遺伝子 ID	995
SwissProt ID	P30307
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

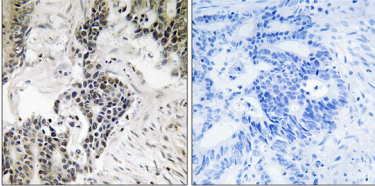
背景

有糸分裂制御において用量依存的な誘導因子として機能する。細胞周期の進行に必要なチロシンタンパク質ホスファターゼである。CDK1 を直接脱リン酸化してキナーゼ活性を活性化する。

研究分野

細胞生物学

画像データ



リン酸化 CDC25C (Ser198) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。右側はブロッキングペプチドを含むサンプルです。